2月議会を傍聴されたTさんからメールがとどきました。紹介 します。本文から割愛・要約しています。

### "賛成できるはずが無い"のに...

甲良町議会の「平成16年度決算議会」の傍聴にかけつけま した。西澤議員の討論は、数値や町民から聞いた"生の声"を 織り込んでの討論ですから説得力がありました。中でも、農業 施策の充実、町民のくらし応援を求めて「暮らしが大変『せせ らぎ遊園で遊んでいる場合ではない。』という町民の叫び」を 紹介した部分は特に良かったです!! 今回、私が注目したの は、監査委員が、「『監査報告書』を通例の昨年の9月議会に 出せなかった」その大きな要因になった「土地取得造成事業特 別会計」への各議員の対応でした。 西沢議員は、「監査委員 の報告でも指摘されていながら、残地処分の適正な措置がされ ていない。」「町民に大きな負担を残している。」「こんな決 算に"賛成できるはずが無い"」と反対討論を行いました。続 いての採決の時、サッと見渡すとなんと、西沢議員の他にも"賛 成しない議員"がいるではありませんか!! 急いでメモをしま した。「 立たない議員、数人」と。 正直言って、「2,3人 かな?」と思っていたものですから、びっくりしました。甲良 町でも「おかしい」ことを「おかしい」といえる議員が増えて いるのですね!この数年の中で、西沢議員が地道に発言を続け てこられたその成果がじわじわと実っているのを実感しまし そして、欲を言わせていただけるなら、他の議案も"賛 成できるはずが無い"のに…ということです。資金を借りてか ら「1回も返していない人」がいるという「住宅新得資金等貸 付事業」や、受益者負担の面で「同和優遇策」がとられ、不公 平が起きている「下水道事業」などです。こんなわかりやすい " 賛成できるはずが無い"議案になぜ賛成するのでしょ う???「賛成討論」に立って「なぜ賛成なのか」を意思表示 することもなく、黙って賛成しておられるので、傍聴者には知 る術がありません。(残念!!)

#### 報 艮

2006年2月19日 No314 発行責任:日本共産党甲良町支部 代表:西澤伸明 甲良町在土 463 Tel.Fax38-4949

Eメール info@jcp-nobuaki.com のぶあきホームページ

http://www.jcp-nobuaki.com/



### 民主的議会運営でも

# 点での共同を尊加

一致点で中田氏に投票しま 日本共産党を排除しない」 議長選に当たって、「行

### 副議長に中田要冶議員

2月議会最終17日、藤堂副議長か ら辞表が提出され、副議長の改選が行 なわれました。その結果は次の通りで

有効投票13

投票総数13 中田要冶氏7票 大野与一氏6票

この日は北川孫丞議員は欠席でした。

を誠実に尊重します。 共産党は一致点での 主張されてきました。 番変えなければならない か」という中心的な課題で **態度が明瞭であると思わ** この間の言動で、 部幹部・行政言い す、「同和行政」終結を 6人の議員グルー 運動団体言いなり」 ると見られるグル 解放同盟 ある議員 なりの 共同 日本

## 甲良民報の一般紙折り込について

創刊以来ご愛読いただき誠にありがとうございます。 月3回の一般 紙への折込を続け、多くのみなさまから励ましの声や要望など寄せて いただきました。おかげさまで314号になりました。

思考・検討を重ねた結果、以下の変更を行ないます。

月3回の発行体制は続ける。 一般紙への折り込は月1回を原則と し、必要な場合随時行なう。 「日本共産党は後援会員、支持者、党 員に依拠して住民と力を合わせる」という大原則のもと、「しんぶん赤 旗」読者への情報伝達を重視します。 実施時期はなお検討する。

応じ18年度に反映する立場を表明町長は、閉会あいさつで、審議を通 「新年度に反省と教訓を活監査委員の合意が遅れ、大幅 2月議会の様子を 卨

### 同和対策特別委員会 廃止決まる

17日、2月議会において、 審議する事項がなくなった ことから「同対」と「環境」 の2つの特別委員会の廃止 を決定。必要な場合は2つの 常任委員会に付託します。 「同和特別対策」自体も終結 するよう求められます。